

令和2年度

## 第3回宝達志水町社会教育委員会議

<日 時> 令和3年3月17日(水) 午後7時から  
<場 所> 生涯学習センター「さくらドーム21」  
2階 第1会議室

## ■出席者

<社会教育委員> 向瀬議長、池田副議長、美作委員、豊田委員、前田委員、西住委員  
<事務局> 細江教育長、坂井課長、上野課長補佐

## 1 開会あいさつ

・向瀬議長

## 2 議題

- (1) 令和2年度宝達志水町社会教育委員活動報告について  
事務局が活動報告を資料に基づき説明し承認された。
- (2) 令和2年度社会教育関係事業報告について  
事務局が事業報告を資料に基づき説明し承認された。
- (3) 令和3年度宝達志水町社会教育委員活動計画(案)について  
事務局が活動計画(案)を資料に基づき説明し承認された。
- (4) 令和3年度社会教育関係事業概要(案)について  
事務局が事業概要(案)を資料に基づき説明し承認された。
- (5) 第63回全国社会教育研究大会石川大会について  
事務局が資料3に基づき説明を行った。
- (6) 成年年齢引下げ後の成人式対象年齢について  
事務局が資料4に基づき説明を行い、各委員の意見を伺った。
- (7) 社会教育委員に関するアンケート結果について  
事務局が資料5に基づき説明を行った。
- (8) その他  
委員より意見を伺った。

## 3 閉会あいさつ

・細江教育長

午後7時50分 終了

(委員の意見等)

質問	委員（令和3年度社会教育関係事業概要（案）について） ○立志の集いの特別講演を令和2年度は町で行ったが、令和3年度は学校で講演等を行ってよいのか。
回答	事務局 ○特別講演の予定がないため、学校で講演等をお願いしたい。
意見	委員（成年年齢引下げ後の成人式対象年齢について） ○対象年齢は20歳と考える。18歳となった場合、成人式の受け皿が高校若しくは町となるかの協議が必要であり、学校と町との調整が困難ではないか。2年ぶりに仲間に会う貴重な機会となるため、現行通りが良いと考える ○対象年齢は20歳と考える。進学される方が多い中での成人式の開催は困難。18歳での開催となった場合、数年間は重複する年齢の方々をどう集めて開催するのか等の問題があり、20歳でのタイミングが良いと考える。 ○対象年齢は20歳と考える。18歳での成人式は受験生の高校生にとっては難しい。20歳での成人式だと学生、社会人とのふれあいの中で刺激を受けることができる。 ○対象年齢は20歳と考える。受験と重なる時期は、親としても心配。実行委員会にも負担がかかる。また、高校卒業時は出費が重なるため、親としては負担となる。 ○対象年齢は20歳と考える。18歳の現役高校生の段階でお化粧品や髪の設定をするのは違和感がある。18歳で行うと参加率は高いと思われる。選挙権が18歳になったが、意識があまりないまま選挙権が与えられたようなことが、成人者にもおこるのではないかと懸念される。式典行事は20歳が良いが18歳の節目の時に意識付けをしないといけない。何かの形で示す必要があると考える。18、19歳の犯罪に対しても罰していくことが考えられていることも踏まえ、18歳とは何かを伝える必要がある。 ○対象年齢は18歳と考える。18歳と20歳で二重になることに疑問を感じる。選挙権が18歳になったことにより、それに見合った意識付けが必要。1月が無理であれば違う月にする等の工夫をしてでも18歳は大人で選挙権も与えられているという意識付けが必要と考える。
質問	委員（成年年齢引下げ後の成人式対象年齢について） ○意識付けということで町として行っていることはあるか。また、今後、町として意識付けの考えはあるか。
回答	事務局 ○選挙権に関しては、町では年1回出前講座として宝達高校の2年生を対象に模擬投票を行っている。 新成人に関しては、現在町では具体的な取り組みはないが、対象年齢が20歳となる場合は、成人式ではなく20歳の集い等名称を変える必要があると考えている。
意見	委員（その他） ○例えば、世界緑内障週間のライトアップや点字ブロックの日に歩きやすい点字ブロックに取り組む等、町の取り組みについて町民に伝える方法により、町民への意識付け、関心に繋がるではないかと思う。

